

Marking Think Tool whole

((



arnwark

目次

1. ツールについて	2
2. 記述方法	3
3. 記述例	4

1. ツールについて

Marking Think は、考えが浮かぶごとに文字の代わりにマークを記していくという思考方法です。文字を書くより気軽に考えることができ、また割と簡単に要点を押さえるというメリットがあります。

whole は広い世界から深い世界までを意識して考えるツールです。

世界全般、自己とかかわる世界、自己の世界、自己の手掛ける世界、普遍的な世界のそれぞれの視点で考えることで、よりよい答えをみつけられるかもしれません。

同じパターンを続けて考えれば思考が深くなり、違うパターンを考えれば思考が広がることでしょう。

2. 記述方法

- (1) 8～16×5のマスを作成します。フリーハンドでかまいません。
- (2) 一行目が世界全般で、二行目が自己とかかわる世界、三行目が自己の世界、四行目が自己の手掛ける世界、五行目が普遍的な世界を意味します。
- (3) 左の列から右の列へと記入していきます。
- (4) 各列にはひとつまたは複数記入します。
- (5) 考えが浮かぶと該当する視点の行に○を記入します。該当する視点が複数あればその分だけ記入します。
- (6) 重要な事柄には●を記入します。
- (7) 結論が出ればそこで完了です。

3. 記述例

(1) 行動に移せない (自己の世界)

○							

(2) やるべきことが多い (自己の手掛ける世界)

○							
	○						

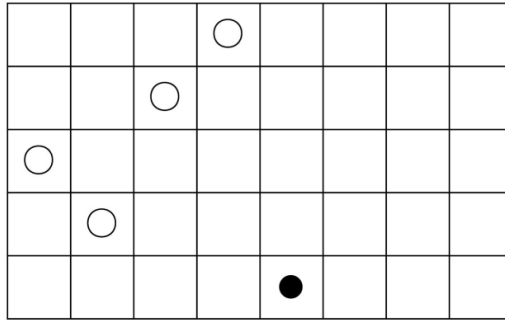
(3) まとまった時間が取れない (自己とかかわる世界)

		○					
○							
	○						

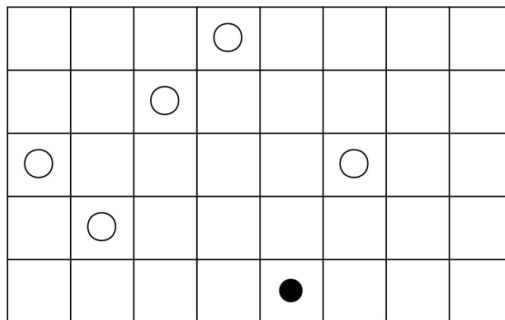
(4) 動ける時間帯に制約がある (世界全般)

			○				
		○					
○							
	○						

(5) できることは限られている (普遍的な世界・重要)



(6) やらないことを決める (自己の世界)



(7) しかしやるべきことは増えていく (自己とかかわる世界・自己の手掛ける世界・重要)

			○				
		○				●	
○					○		
	○					●	
				●			

(8) 本当に大事な事だけやる (自己の世界・自己の手掛ける世界)

			○				
		○				●	
○					○		○
	○					●	○
				●			

表題 Marking Think Tool whole
著作 arnwark
第一版 2024年10月12日

Marking Think Tool whole

著 arnwark

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
